

学校だより 雄飛

佐倉市立西志津中学校 第3号 令和8年6月1日(月)
『自他を認め 進んで考え挑戦し 未来を拓く生徒の育成』
～自己指導能力とWell-beingの涵養～
挑戦(Challenge)・認め合い(Respect)・粘り強さ(Resilience)

生徒数 1年125名 2年118名 3年128名 計371名

〒285-0845 佐倉市西志津4-18-1 043-462-1161

◇『百花繚乱』◇

5月26日(火)、本校体育祭を実施いたしました。多くの保護者の皆様にご来校いただき、温かいご声援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。当初予定しておりました21日は雨天、さらに翌金曜日にも実施が難しい状況であったため、やむを得ず日程を変更しての開催となりました。ご多用の中、早くから予定を空けてくださっていたことと拝察いたしますが、本校の判断にご理解とご協力を賜りましたことに、あらためて深く感謝申し上げます。

当日を迎えるまで、西中生は天候や気温の変化に悩まされながら、それぞれの係や役割に責任をもち、準備や練習、仲間との話し合いを重ねてまいりました。休み時間にも自主的に声を掛け合い、競技の成功に向けて努力を積み重ねる姿は、とても頼もしいものでした。新種目「ナイスキャッチ!」や「長縄跳び」をはじめ、体育祭スローガン『百花繚乱』のもと、一人一人が自らの力を精一杯発揮し、互いのよさを認め合いながら活動する姿が、校庭のいたるところで見受けられました。その姿は、この体育祭を通して、西中生全員が「ともに創り上げる喜び」を実感してくれたと感じられます。

自分のためだけでなく、仲間のため、集団のために力を尽くすこと、誰かを支え、支えられながら一つの目標に向かうことは、学校生活の中で育むべき大切な力です。こうした姿は、まさに『利他性』と呼ばれる心の表れでもあります。『利他性』とは、見返りを求めることなく、他者のために行動しようとする姿勢です。競技に臨む姿だけでなく、係活動や準備、後片付けにいたるまで、西中生の随所にその精神が息づいていたことを、たいへんうれしく思います。

学校行事の意義は、勝敗のみにあるのではなく、仲間と心を合わせ、困難を乗り越えながら、一つの目標に向かって努力する過程にこそあります。今回の体育祭を通して、あらためて他者を思いやる心の大切さを強く感じます。『思いやりは想像力から始まる』と言われる。相手が今どのような思いでいるのか、何に困り、何を必要としているのかを想像することが、支え合う行動の第一歩となります。競技に臨む仲間への励ましの声、係活動の中で周囲を見て動く姿、目立たない場面で進んで役割を果たす姿に、西中生の確かな成長を見る思いがしました。

『己の欲せざる所、人に施すことなかれ』という論語の教えがあります。「自分がされたくないことは人にもしない」というこの教えは、相手の立場に立って考えることの大切さを教えてくれます。また、『情けは人の為ならず』ということわざがあります。人に親切にすることは、めぐりめぐって自分に返ってくるという教えです。仲間のために力を尽くすこと、集団のために進んで行動することは、学級や学年の結びつきを強めるだけでなく、自らの心をも豊かにし、人としての成長につながっていくものと考えます。今回の体育祭は、西中生にとって、そのことを実感する貴重な機会になったのではないのでしょうか。

今後とも本校では、日々の授業や学校行事を通して、西中生一人一人の非認知能力涵養の視点で、他者を尊重し、支え合いながらともに歩むことのできる人間性を育ててまいります。保護者様におかれましても視点を同じくして、引き続き本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

体育科より



今年度の体育祭を終えて

今年度の体育祭は、連日の雨天により当初の予定から日程を変更し、5月26日(火)に実施しました。急な変更となりましたが、保護者の皆様にはご理解とご協力をいただき、また当日も多くの方にご来校いただきましたこと、心より感謝申し上げます。当日は、これまでの練習の成果を発揮しようと、一人一人が一生懸命に競技へ取り組む姿が見られました。仲間と声を掛け合いながら走る姿、長縄で回数を重ねようと気持ちをそろえる姿、失敗しても励まし合いながらも一度挑戦する姿など、体育祭ならではの生徒たちの表情がたくさんありました。勝って喜ぶ姿、負けて悔しがる姿、そのどちらにも本気で取り組んだからこそその輝きを感じられました。また、今年度は縦割り学級による4色対抗戦を行い、学年を越えて応援し合う場面も多く見られました。上級生が下級生を引っ張り、下級生が上級生の姿から学ぶことで、学校全体として一体感のある体育祭になったように感じます。新種目「ナイスキャッチ!みんなで繋ぐタオルリレー!!」でも、仲間と協力しながら笑顔で取り組む姿が印象的でした。保護者の皆様にとっても、お子様の普段とはまた違った一面や、仲間とともに頑張る姿をご覧いただける機会になっていれば幸いです。今回の経験を、今後の学校生活にもつなげたいよう、引き続き支援してまいります。改めまして、体育祭へのご理解とご協力、温かいご声援をありがとうございます。

11月14日(土)“西中フェス”(仮称)開催!!

当日は、キッチンカー、ゲームコーナー、パン、ホットドッグ販売など、楽しい企画を予定しています。また、生徒が運営のお手伝いをし、生徒や保護者の皆さまにお客さまとして楽しんでいただける催しです。ご家族で楽しめる機会となるよう準備を進めておりますので、ぜひご来場ください。詳細は、後日改めてご案内いたします。

6月・7月の主な予定

1日	月	3年生修学旅行	15日	月	千葉県民の日
2日	火	3年生修学旅行	16日	火	教育実習開始(数)職員会議 一斉下校14:45
3日	水	3年生修学旅行	17日	水	教育相談 ~30日
4日	木	3年生10時登校	18日	木	進路説明会
5日	金		19日	金	
8日	月	職員会議 一斉下校14:45	22日	月	学年会議 一斉下校14:45
9日	火		23日	火	全校評議会 眼科検診(1年+2.3年抽出)
10日	水	第1回定期テスト	24日	水	
11日	木	第1回定期テスト	25日	木	1年生校外学習
12日	金		26日	金	歯科検診(1年+2年1.2組)
			29日	月	校内研修 一斉下校14:45
			30日	火	

スクールカウンセラーの出勤日は木曜日です。6月は4日(木)と11日(木)と18日(木)と25日(木)です。

7月2日	木	全校委員会	7月16日	木	大掃除 午前日課
7月6日	月	職員会議 一斉下校14:45	7月17日	木	終業式 午前日課
7月15日	火	給食最終日	7月21日	火	三者面談・保護者面談 ~31日まで

スクールカウンセラーの出勤日は、木曜日です。7月は2日(木)と9日(木)と16日(木)です。

学習指導部より

【スタディポケットを活用した学習指導】

本校では、生徒一人ひとりの興味・関心に応じた学びを支援するため、学校向けに特化した生成 AI システム「スタディポケット」を導入しています。スタディポケットは、教員が作成するオリジナル AI や、答えを直接示さずに思考を促す「探究チャット」を活用し、生徒の主体的な学びを支えています。ここでは、その実践例をいくつか紹介します。

【国語科】

「新聞の投書を書く」という学習活動において、教員は次のような問いかけができる AI をあらかじめ設定しました。

- (1) 社会生活の中で、自分が関心をもっている課題を見つける
- (2) 投書記事を書く際の構成や引用の方法を考える
- (3) 説得力のある文章の書き方を工夫する

生徒はスタディポケットとの対話を通して、課題の設定の仕方や説得力のある構成、適切な言葉遣い、引用の方法について具体的な助言を受けながら、文章を作成しました。

【社会科】

単元のまとめの活動の中で活用する予定です。単元の学習後、地理的分野では「日本とはどのような国か」、歴史的分野では「もし、ペリーが日本に来航しなかったら日本はどのようになっていたか」といった課題について自分の考えをまとめます。その上で、スタディポケットとの対話を通して考えを深め、レポートとして表現する活動を行います。

【数学科】

単元のまとめの活動の中で活用しました。「計算を速くしたい」「文章題で使えるようになりたい」など、自分の課題を設定し、その取組の成果をレポートとしてまとめました。また、スタディポケットへの質問の仕方についても、「理解を確認したいとき」「問題を解きたいとき」「自分の解答を写真に撮って送るとき」などの場面に分け、具体的に指導しました。

【理科】

教科書を活用した家庭学習の方法として紹介しました。例えば、「マツの花は、アブラナやツツジの花とどのような共通点やちがいがいるのだろうか。」といった学習課題の復習において、スタディポケットの三つのモード(AI モード・探究モード・解説モード)それぞれを活用します。その上で、どのモードが学習内容を深めるうえで使いやすいのかについて、学習班で話し合う活動を行いました。

【外国語】

スタディポケットには、AI と英会話をする機能があります。本校では、授業において帯活動として、全学年でペアによる会話練習を行っています。その延長として、家庭内でも英会話の練習ができるよう、スタディポケットの活用方法を紹介する予定です。

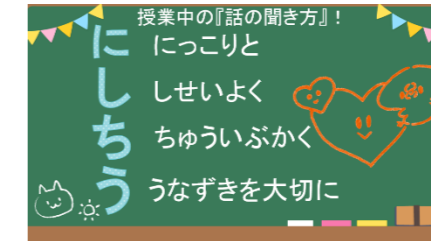
生徒指導部より

【6月の生活目標「学習環境を整えよう」】

6月は、体育祭や修学旅行などの行事が終わり、学習に落ち着いて取り組む時期になります。定期テストも近づくことから、本校では6月の生活目標を「学習環境を整えよう」とし、毎日の学校生活を見直していきます。

学校では、

- ・時間を守ること
- ・教室や身の回りを整えること
- ・人の話をしっかり聴くこと



を大切にしていまいます。時間を守ることは、落ち着いた学校生活の第一歩です。朝の入室時刻や1分前着席、帰りの会の開始時刻を意識し、見通しをもって行動できるようにしていきます。また、教室内の整理整頓も大切に、ロッカーや机のまわりを整え、集中して学習できる環境づくりを進めます。さらに、人の話をしっかり聴く姿勢を整え、互いを尊重しながら学び合える雰囲気を育てていきます。

【教育相談について】

6月には教育相談(担任と生徒の個別面談)を実施します。事前アンケートをもとに、生徒一人一人の気持ちや困りごとに丁寧に耳を傾け、学校生活や学習、友人関係などについて安心して相談できる機会にしたいと考えています。教育相談を通して、生徒の様子をよりよく理解し、必要に応じて継続した支援につなげてまいります。

今後も、生徒が安心して学校生活を送り、落ち着いて学べる環境づくりに努めてまいります。ご家庭でも、お子様の様子で気になることがありましたら、どうぞ遠慮なく学校までご相談ください。



仲間と過ごしたこの1日
全部が最高の思い出
青春って最高 (*へ-へ*)

多くの保護者の皆様にご来校いただき、お子様の様子を見ていただきました。たくさんのご声援ありがとうございました。

